

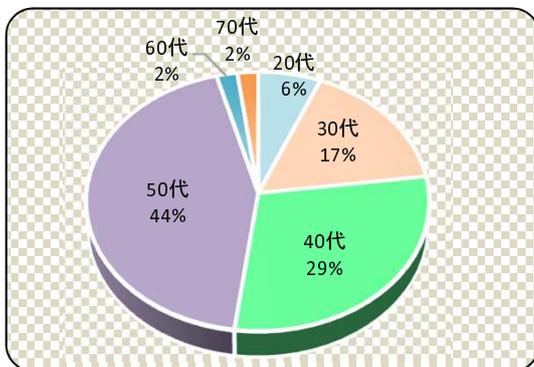
平成30年度 第1回 緩和ケアスキルアップ研修会 アンケート集計

H30.6.20(水) 荘内病院 講堂 18:30~20:00

- * O・A : 緩和ケアを学ぶ会の評価(日本在宅医学会第20回記念大会ポスター発表)
- * 発表者 : 鶴岡市立荘内病院 内科・緩和ケアチーム 和泉 典子氏
- * 講演 : 口腔癌治療後の嚥下障害について
- * 講師 : 鶴岡市立荘内病院 歯科口腔外科 副主任医長 武石 越郎氏
- * 参加 : 60名
・アンケート協力者 : 48名 (80%)

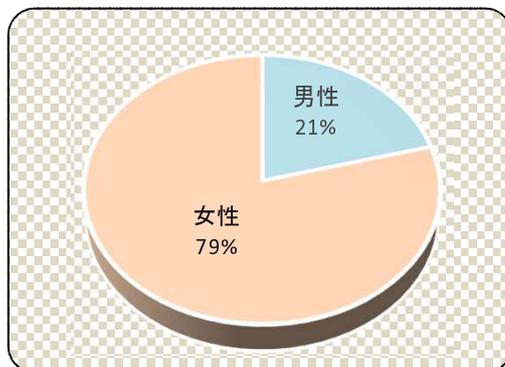
(1) 年齢

20代	3
30代	8
40代	14
50代	21
60代	1
70代	1
合計	48



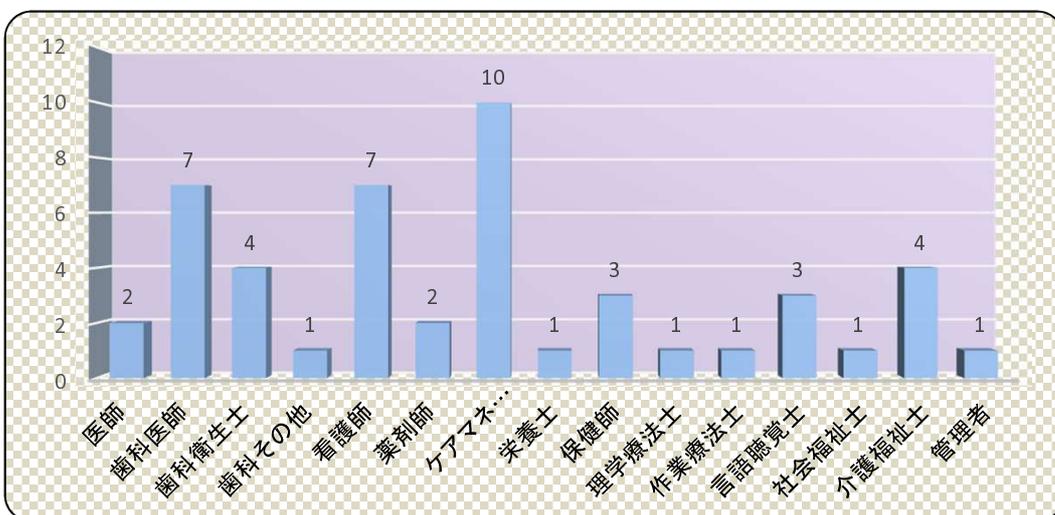
(2) 性別

男性	10
女性	38
合計	48



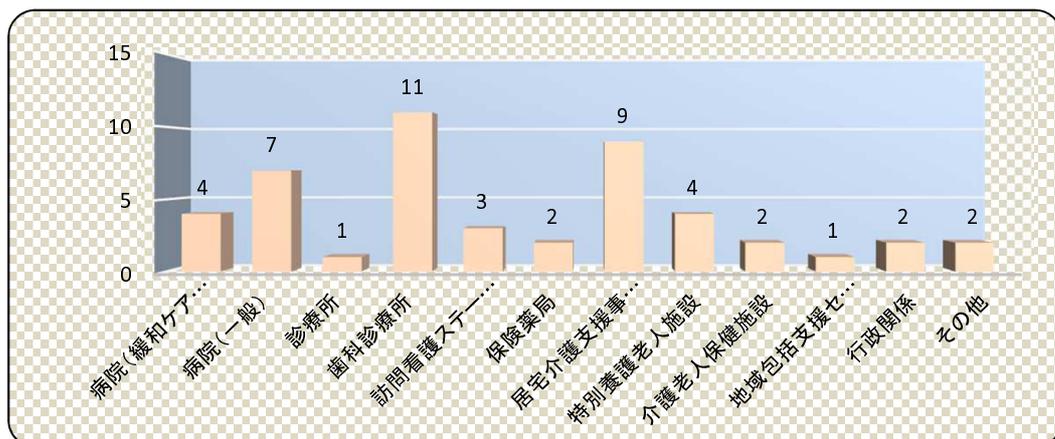
(3) 職種

医師	2
歯科医師	7
歯科衛生士	4
歯科その他	1
看護師	7
薬剤師	2
ケアマネジャー	10
栄養士	1
保健師	3
理学療法士	1
作業療法士	1
言語聴覚士	3
社会福祉士	1
介護福祉士	4
管理者	1
合計	48



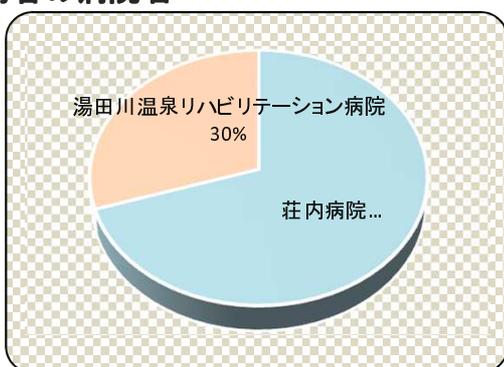
(4) 勤務場所

病院(緩和ケアチーム)	4
病院(一般)	7
診療所	1
歯科診療所	11
訪問看護ステーション	3
保険薬局	2
居宅介護支援事業所	9
特別養護老人施設	4
介護老人保健施設	2
地域包括支援センター	1
行政関係	2
その他	2
合計	48



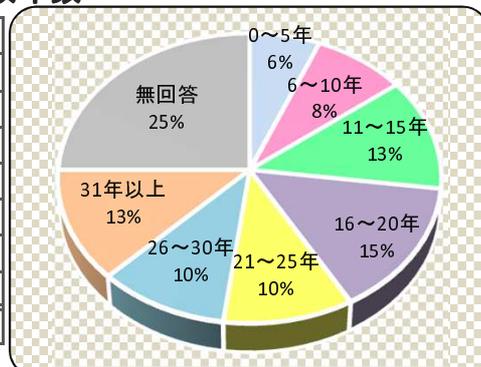
(5) 病院勤務者の病院名

荘内病院	7
湯田川温泉リハビリテーション病院	3
合計	10



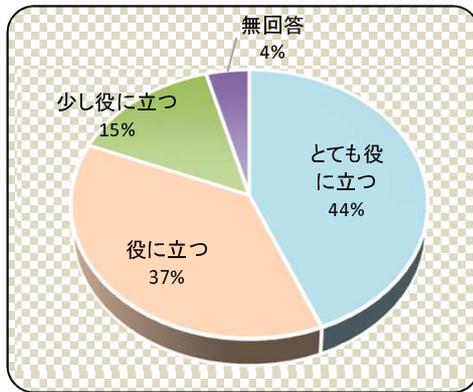
(6) 臨床経験年数

0~5年	3
6~10年	4
11~15年	6
16~20年	7
21~25年	5
26~30年	5
31年以上	6
無回答	12
合計	48



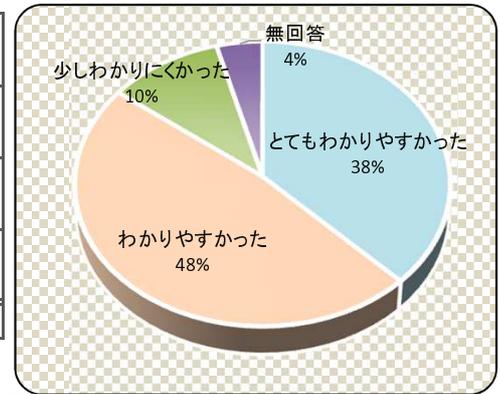
(7) 今後の役立ちについて

とても役に立つ	21
役に立つ	18
少し役に立つ	7
無回答	2
合計	48



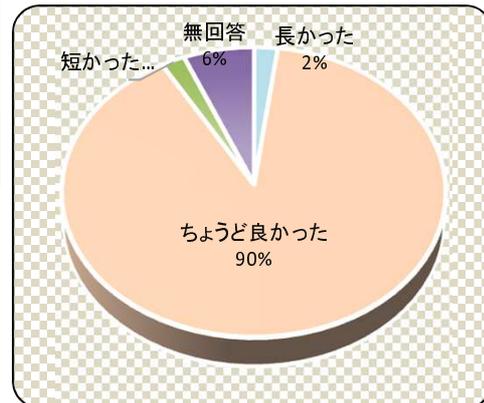
(8) 内容について

とてもわかりやすかった	18
わかりやすかった	23
少しわかりにくかった	5
無回答	2
合計	48



(9) 講義の時間について

長かった	1
ちょうど良かった	43
短かった	1
無回答	3
合計	48



<自由記載>

- ▶ 日頃、摂食嚥下に関わっております。本日は大変勉強になりました。(歯科診療所、歯科医師)
- ▶ 分かりやすく非常に良いレクチャーでした。(病院、医師)
- ▶ また、開催してほしい(歯科診療所、歯科医師)
- ▶ 舌のリハビリがとても大切なことがわかりました。画像があり治療のイメージがつかえました。(病院、看護師)

口腔癌治療後に嚥下障害が見られない方が、少し期間を置いてから嚥下障害が起こる症例で、CT(矢状断)やVE動画があり、とてもわかりやすかったです。質問にあった義歯の装着については、長期間義歯を使用していない方であれば、口腔周囲の筋肉や舌などのトレーニングも必要になり、根気強く時間のかかる治療になると思います。歯科やSTさん等のリハビリ技師の方との連携で、その様な方々が、義歯が使用出来る様になり、食形態も上がり、患者さんのQOLの向上になるような働きができればと思います。(歯科診療所、歯科衛生士)

資料の字が小さい、先生の話の進行が速く聞き取れない所があった。手術後の写真等で話がわかり、医学が進んでいると思った。また、リハビリも大切と思った。今日は参加出来て良かったです。ありがとうございました。(特別養護老人ホーム、介護福祉士)

- ▶ 嚥下の映像等があり、分かりやすい講義でした。(特別養護老人ホーム、介護福祉士)
- ▶ 最近、多発性脳梗塞で嚥下障害になった方のことを思い出しながら聞くことができ、良かったです。(居宅介護支援事業所、ケアマネジャー)
- ▶ 普段、リハビリ関係の話題に接するっことがないので、興味深かったです。(保険薬局、薬剤師)

口腔ケアで液剤は使用した方が良いでしょう。清涼感が良いかと思い、少量使っている方もいます。ピリピリする刺激の強いものもありますが、使用に問題はないのでしょうか。商品名はリステリン等です。(居宅介護支援事業所、ケアマネジャー)